

▶▶▶ あさぎり町

健幸のまちづくりプロジェクト



健康で幸せを感じるまちに

分類 健康増進事業

〈SDGs〉関連するゴール



総事業費

206,385千円
寄附目標額 144,385千円

計画期間

2021年4月1日～2025年3月31日

数値目標

- 出生数……………100人
- 特定健診受診率……………65.0%
- 自主防災組織強化……………25組織
- あさぎり町の暮らしに幸せを感じる
町民の割合(町民幸福度調査) 70.0%

安心して住み続けられるまちを

すべての町民がいきいきと暮らしていくためには、個々の健康づくりの取り組みに加え地域社会全体で関係機関と協力し、子どもの頃からのより良い生活習慣の育成、生涯を通じた健康づくりと地域環境づくりに取り組む必要があります。

そのために、親子に寄り添う子育て世代包括支援センターの設立、子ども食堂運営支援やフードドライブの推進、部活動に代わっての社会体育の充実に取り組めます。

地域づくりにおいては「ご近所支え合いネットワーク」と「自主防災組織」を推進します。組織づくりで終わりではなく、地域の「人と人との絆」、「支え合い」などを高めることにより、安心して暮らせる地域へとつながります。地域型サロンや介護予防教室に加えて、医療と連携してのスポーツ健康療法に取り組み、健康づくりのための拠点を整備し、健康寿命の延伸に取り組めます。

環境整備においては「歩いてしまう、歩き続けてしまうまちづくり」に向けて健康福祉・スポーツ・土木・商工部局が連携し、「おかどめ幸福駅」を起点とした周遊サイクリング・ウォーキングロードの整備、町の中心部にあるあさぎり駅周辺をウォークアブルシティの考えを取り入れ再整備を行います。

こうして、関係機関や団体がそれぞれの役割を踏まえながら連携を強化し、つながり合いながら、様々な問題を抱えている人を支援していくことで、誰一人取り残さないまちづくりを推進していきます。



ここがポイント

温泉センターに食事や買い物に加え、旧デイサービスセンター部分であった遊休施設を活用して運動拠点の機能を複合させることで、住民の健康づくり・体力づくりはもちろんのこと、住民交流の場として活用していきます。



健幸づくり拠点イメージ